

みとよHOT ほっとNEWS

デイリー版ほっとニュースは
市ホームページで「三豊市」検索

人工知能(AI)人材の育成を めざして

7/26 三豊市役所

一般社団法人みとよAI社会推進機構(MAIZM)と観音寺第一高等学校が、情報処理技術による人材育成や地域活性化に向けた連携協力を進めるため、合意書を締結しました。
今後は、サッカーチームのカマタマーレ讃岐の試合データなどを分析し、チームの強化に向けた提案を行っていきます。



ディープラーニング(深層学習)を学ぶ

7/14・15 財田町公民館

ディープラーニング*は、エンジンやトランジスタに匹敵する極めて汎用性の高い重要技術であり、今後の生活には欠かせないものになると予想されています。

香川高専託問キャンパス電子システム工学講師の岩本直也さんによる初級講座には、100人を超える企業関係者や学生が参加し、プログラミング言語などの知識を深めました。

※ディープラーニング…人間が行う作業をコンピューターに学習させること

▶問い合わせ
一般社団法人みとよAI社会推進機構 (MAIZM)
☎ 23-6120

栗島芸術家村事業 栗島でプランクトンの刺繍体験!

7/13 旧栗島中学校

栗島芸術家村で、滞在作家の大小島真木さんによる「プランクトンの刺繍」ワークショップが開催されました。市内外から約50人が参加し、大小島さんと一緒に海について考えた後に、思い思いの形のプランクトンを刺繍しました。

終了後には、滞在作家マユールさんが制作中のワルリ族の洞窟を探検しました。

このワークショップで制作した刺繍は、9月28日開幕の瀬戸国際芸術祭2019で作品の一部として公開されます。



カマタマーレ讃岐 サッカークリニック開校!

8/1 市緑ヶ丘総合運動公園

8月1日から、カマタマーレ讃岐サッカークリニック(三豊校)が開校されています。初日に参加した生徒たちは、基礎的な練習やミニゲームなどを通して、監督やコーチからパスやシュートなどの技術を学びました。

サッカークリニックの募集については6ページへ!



▲大小島さんと栗島ぼ〜い&が〜の会の皆さんから刺繍を教わりました

◀マユールさんが制作している洞窟を紹介する大小島さん



8/3
仁尾
竜まつり



7/28
比地大
花火大会

今年のみとよも熱かった! 大盛り上がりの夏祭り!

夏空が広がる中、市内各地で夏祭りが行われ、家族連れなど多くの人が歌や踊り、花火など三豊の夏を楽しみました。

仁尾竜まつりでは、長さ35mを超える雨乞い竜への「水あぶせ」が大盛り上がり。ずぶぬれになりながら、迫力ある練り歩きを見せました。

また、津嶋神社での夏季大祭にも、年に2日だけの本殿に渡れる日とあって、全国からたくさんの方が訪れ、子どもの健やかな成長を祈願していました。

香川用水記念公園で開催された水辺の納涼祭では、約15,000匹の鯉の稚魚が放流される魚のすくいどりで目いっぱい水遊びを楽しみ、暑さを吹き飛ばしました。



8/4,5
津嶋神社
夏季大祭



8/4
水辺の
納涼祭



7/27
たかせ
夏まつり



8/10
たくま
港まつり